

# 「新しい東北」復興ビジネスコンテスト 2020

東日本大震災 被災地における地域産業の復興や  
地域振興に関わる取組・アイデアを募集しています

被災地の地域産業に貢献されている方、  
関心を持っている方  
ご応募をお待ちしています

応募  
期限

8月17日(月) 17時

詳細は  
こちら



昨年度表彰式の様子

応募・受賞の皆様に役立つ  
様々な特典を準備中です！

1 応募者全員 ビジネスプラン強化に関する**特別セミナー**にご招待

2 1次審査通過者向け **ビジネスプランのブラッシュアップ相談**

3 受賞者向け 副賞(賞金)、活動支援、広報等の**ビジネス支援**

etc...

## 協賛・協力団体

### 今年度協賛企業・協力団体 調整中

#### <昨年度協賛団体>

- 株式会社JTB
- 丸紅株式会社
- 株式会社仙台銀行
- 東日本旅客鉄道株式会社
- アイリスオーヤマ株式会社
- 一般社団法人日本生産技能労務協会
- 一般社団法人東北経済連合会

- 東洋ワーク株式会社
- 株式会社KDDI総合研究所
- 株式会社LIXIL
- 野村ホールディングス株式会社
- 大和証券グループ
- 株式会社みずほ銀行
- 株式会社日本総合研究所

#### <昨年度協力団体>

- オリンピック・パラリンピック等経済界協議会
- 仙台市
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部

スケジュール・応募方法等、詳細は裏面へ



部門

「新しい東北」復興ビジネスコンテストでは、事業とアイデアの区分で3つの部門を設定しています

ビジネス部門

被災地における地域課題の解決に資するビジネスを行っている方が対象です

一般アイデア部門

一般・学生の方で、地域課題の解決に貢献するビジネスアイデアをお持ちの方が対象です

※学生の方は学生アイデア部門に、学生以外の方は一般アイデア部門にご応募ください

学生アイデア部門

応募方法

ご応募はウェブサイトでの項目入力と応募用紙をメールで送付いただく2種類の方法を用意しています

① ウェブ応募 (PC・スマートフォン) ★今年度新設★

公式HP上の応募フォームにアクセスし、応募に必要な事項を入力していただきます

② メール応募(PC)

公式HPから応募用紙をダウンロードし入力のうえ、メール経由で提出いただきます

①・②どちらの場合も  
公式HPにアクセス！！



[https://www.newtohoku.org/bcontest/BC\\_index2020.html](https://www.newtohoku.org/bcontest/BC_index2020.html)

スケジュール (予定)

8/17	募集締め切り
9月	1次審査 (書類) 結果発表
10月	2次審査 (プレゼン) 実施※
11月	大賞・優秀賞・企業賞 発表
翌2月	表彰式※

※宮城県仙台市で実施予定

<昨年度表彰式の様子・大賞 合同会社ねっか>



昨年度大賞受賞者

合同会社ねっか (福島県只見町)

「田園風景を次世代に。米農家がつくる世界一和食に合う米焼酎」

- ・福島県が誇る日本酒の醸造技術を活用して香り高い米焼酎を製造販売する事業。
- ・2016年7月に米農家5軒で米醸造会社を設立したところからスタートし、現在では海外への輸出販売も行っている。お酒の全量を自社米のみで作る点が特徴であり、JGAPの認証も取得。
- ・「地域を次の世代につなぐ」ことを理念として掲げ、地元只見町の小学生向けの米作り体験活動に関与し、そのときのお米でできた焼酎を小学生が20歳になったときに渡す等の活動を行っている。

問い合わせ

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト事務局 (PwCコンサルティング合同会社)

Mail: jp\_cons\_bcontest2020@pwc.com Tel: 03-6212-7480 (受付時間: 9:00~17:30 土日祝日除く)



# 「新しい東北」復興ビジネスコンテスト 2020

## 募集要項

令和 2 年 6 月 19 日

### 1 「新しい東北」復興ビジネスコンテストの目的

復興庁が平成 25 年 12 月に設立した「新しい東北」官民連携推進協議会では、被災地の産業復興に向けた地域産業の創出の機運醸成を図り、「新しい東北」を実現していくことを目的に、平成 26 年度より「新しい東北」復興ビジネスコンテストを開催しております。

今年度も『「新しい東北」復興ビジネスコンテスト 2020』を開催し、被災地における地域産業の復興や地域振興に資するビジネス・ビジネスアイデアを募集いたします。

### 2 部門・募集事業について

#### (1) 部門

部門名	対象
ビジネス部門	実際に取り組んでいるビジネスをご応募の方（一般・学生を問いません）
一般アイデア部門	ビジネスアイデアをご応募の一般の方
学生アイデア部門	ビジネスアイデアをご応募の学生の方

#### (2) 対象事業

東日本大震災の被災地における地域産業の復興、地域振興に資するビジネス・ビジネスアイデアが対象です。

#### (3) 対象事業・事業計画の例

- ・ 震災で発生した新たな課題に対するサービスを提供した
- ・ 震災で担い手が少なくなった伝統工芸品をモダンデザイン化して、大都市部での催事を契機に販売拡大を実現した
- ・ 震災を契機にコスト構造を見直して、効率性を高めた
- ・ 震災後担い手が減少したが、IT の活用で生産性を高め、収益を増加させた
- ・ 震災後新たな連携・協業により、自組織の強みを活かしたモデルを作り上げた

※なお、過去の受賞案件については、昨年度の「新しい東北」復興ビジネスコンテスト特設サイトをご覧ください。<https://www.newtohoku.org/bcontest/index.html>

### 3 表彰について

#### (1) 表彰について

##### ① 大賞

大賞はビジネス部門から一組選定されます。大賞に選定された事業には大臣表彰のほか、副賞の授与や事業支援等の特典を予定しています。

##### ② 優秀賞

優秀賞は全部門から複数組選定されます(昨年度は四組)。優秀賞に選定された事業・事業計画には大臣表彰のほか、副賞の授与や事業支援等の特典を予定しています。

##### ③ 協賛企業賞

協賛企業賞は全部門から各々の協賛企業により個別に選定されます(昨年度は十三組)。協賛企業賞は優秀賞と重複する場合もあり得ます。協賛企業賞に選定された事業・事業計画には、協賛企業からの表彰のほか、副賞の授与や協賛企業による事業支援等の特典が予定されています。

#### (2) 受賞特典について

##### ① 副賞

協賛企業より賞金が授与されます。

##### ② 広報支援

「新しい東北」官民連携推進協議会を通じての広報及び地域メディアへの周知を予定しています。

##### ③ 協賛企業による支援

協賛企業による事業支援を予定しています。

昨年度までの例)

- ・ 協賛団体のトップ・役員等との対談機会の提供
- ・ 協賛団体のウェブサイトや SNS での紹介

### 4 応募特典について(予定)

#### (1) ウェブセミナーのご案内

応募された皆様には、「新しい東北」官民連携推進協議会主催のビジネスセミナーをご案内します。ビジネスモデルや資金調達等をテーマとして予定しています。

#### (2) 専門家による支援

1 次審査を通過した方には、専門家による事業計画のブラッシュアップ支援を予定しています。

## 5 審査について

### (1) 審査観点

事業・事業計画が震災以降の新しい取組・アイデアで、地域課題の解決を通じて被災地へ貢献するかを審査します。審査は以下の3つの評価観点に沿って行われます。

〈評価観点〉

1. 「事業としての新しさと力強さ(事業・事業計画の先駆性や収益性)」
2. 「事業・事業計画発案の背景と解決を目指す地域課題」
3. 「事業が顧客、取引先、自社の従業員に与える影響」

### (2) 審査項目

1～3の評価観点に基づき、応募用紙の項目が設けられております。なお、1次審査、2次審査では項目が異なっております。

(詳細は下表を参照してください。)

〈評価観点、審査項目一覧〉

評価観点・項目	審査対象	
	1次審査	2次審査
<b>【評価観点1】事業としての新しさと力強さ</b>		
ビジネスの概要 (提供価値、経営資源、主要な業務)	○	○
事業の収益 (収益の流れ、事業計画)		○
事業の展望 (今後の展望、市場調査※、競合分析※)		○
<b>【評価観点2】事業・事業計画発案の背景と解決を目指す地域課題</b>		
背景・課題	○	○
<b>【評価観点3】事業が顧客、取引先、自社の従業員に与える影響</b>		
事業の外部への影響 (販売チャネル、顧客、取引先・連携先、事業に関わる自社従業員、事業の展開による被災地への貢献)	○	○

※ 一般アイデア部門、学生アイデア部門のみを対象とした項目です。

### (3) 審査方法・スケジュール

#### ① 1次審査(令和2年9月を予定)

1次審査は提出いただいた応募書類を基に、事務局で行います。審査の結果は応募いただいたメールアドレス等に連絡します。審査は応募書類を基に行いますが、必要に応じて電話等で内容の確認をさせていただく場合があります。

#### ② 2次審査(令和2年10月を予定)

2次審査では、「新しい東北」官民連携推進協議会会員や専門家等で構成されるアドバイザーなどの審査員の前でプレゼンテーション審査を行います。

1次審査を通過された方には、追加の提出書類及びプレゼンテーション資料の事前提出をお願いします。

※2次審査については、仙台市で開催する予定ですが、オンラインでの開催も検討しています。実施の形式に応じて、追加提出資料が変更される可能性があることをご了承ください。

#### ③ 審査結果の公表・通知(令和2年11月を予定)

2次審査を踏まえて表彰する事業・事業計画を決定し、「新しい東北」復興ビジネスコンテスト特設ページにて公表します。また、審査結果は応募いただいたメールアドレス等にご連絡する予定です。

#### ④ 表彰式(令和3年2月を予定)

表彰が決定した事業・事業計画には、仙台市で開催いたします「新しい東北」官民連携推進協議会交流会にて表彰を行う予定です。

## 6 応募方法について

### (1) 締め切り

令和2年8月17日(月)17時

### (2) 応募書類の提出先・提出方法

#### ① ウェブ応募

応募書類は以下のウェブサイトにごアクセスいただき、応募フォームに記入・提出してください。

部門名	応募フォーム URL
ビジネス部門	<a href="https://forms.gle/jhZHLZS7HSJ1Xr436">https://forms.gle/jhZHLZS7HSJ1Xr436</a>
一般アイデア部門	<a href="https://forms.gle/SdQ5JqHGS5Ng19DL9">https://forms.gle/SdQ5JqHGS5Ng19DL9</a>
学生アイデア部門	<a href="https://forms.gle/gJVNUjWSTefH4Wfs8">https://forms.gle/gJVNUjWSTefH4Wfs8</a>

## ② メール応募

応募フォームでの提出が難しい場合は、ウェブサイトより応募書類をダウンロードし、記載事項を記入した電子ファイルを以下の体裁にて提出先メールアドレスへ送付してください。

提出先メールアドレス:jp\_cons\_bcontest2020@pwc.com

ファイル名:【応募者名・応募部門】ビジネスコンテスト応募用紙

メールの件名:【応募者名・応募部門】ビジネスコンテスト応募用紙

なお、1次審査を通過された方には、審査結果の通知とともに2次審査用の追加提出書類(電子ファイル)をメールにて送付しますので、記載事項を記入し、上記提出先メールアドレスへ送信してください。詳細については、審査結果を通知する際にあらためてご連絡します。

## 7 留意事項

### (1) 費用負担

応募書類の作成に係る費用は全て応募者の負担とします。なお、1次審査を通過された方の2次審査会場までの交通費(2名分を上限)は事務局で負担します。

※ 2次審査は仙台市で開催する予定ですが、オンラインでの開催に変更される可能性があることをご了承ください。

### (2) 提出書類の取扱い

応募者から提出された書類の著作権は応募者に帰属します。ただし、大賞・優秀賞を公表するとき、その他復興庁が必要と判断するときには、事前に応募者と協議の上、提出書類の全部または一部を無償で利用できることとします。

なお、提出書類の記載内容が、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものが含まれている場合、当該権利を使用した結果として生じる責任は、応募者が負うこととします。

(3) その他

団体・個人いずれでの応募も可能ですが、暴力団等の反社会勢力からの応募は受け付けません。

8 問合せ先

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト事務局（PwC コンサルティング合同会社）

Mail: [jp\\_cons\\_bcontest2020@pwc.com](mailto:jp_cons_bcontest2020@pwc.com)

Tel: 03-6212-7480

（受付時間：9:00～17:30 土日祝日除く）